

# 京都・嵯峨野で1泊2日集中研修 一挙に8単位認定保証

## 身近にもある広報の営み

病院の広報は、思うほど難しくとらえる必要はありません。たとえば、一般の暮らし向きにはコミュニケーションや挨拶の一言が欠かせないように、組織にも社会との波長がずれないように配慮したり、さまざまなお付き合いを大切に考える方が、何かと居心地がいいのと同じです。誰もが心がけている健全な"習慣"と言えるでしょう。

ただ、広報を難しくしているのは、病院という組織が「目的を持っている」からです。そのために、関わる人々の賛同、共感、納得など他者への配慮や共存といった本来の眼差しを忘れてはいけません。その地域とともにあろうとする活動の多くが「広報」につながっているからです。

病院にくる患者さんの期待に応えるには、組織としてその人の医療ニーズを的確に把握し、もてる能力をフルに提供する姿勢（イメージ）が大切です。医療の

質が「患者さんの価値」でなくてはなりません。そのような理念なり姿勢が、患者さんにシッカリ認識されるためには、医療の提供プロセスにおいて、わかりやすい説明を行うことが何より重要です。しかし、人に伝えるコミュニケーションですから、「こうすれば終わり」ではありません。「あれもこれも」に関わりながら、「伝わるまで伝えること」が求められます。急速・高度な情報の時代では、コミュニケーションそのものが評価されなければなりません。それらに切り込むこと、それがこれからの病院広報の使命といえます。

## 嵯峨野でのテーマと内容

今夏の嵯峨野では、「病院広報の基本と実践に必要な知識」を集中して習得していただけるよう企画しました。それも一挙に8単位が習得できるようにしました。なかでも病院を広く知らしめるために必要な「マスコミ理

解」には、龍谷大学から築地先生を講師としてお招きし、学問として、またマスコミの立場から、病院広報に何が言えるのかを追究します。

初めて病院広報を担当される方をはじめ、厚みと幅のある医療・介護をめざす専門職や、より戦略的な広報にチャレンジされる管理職などにもお役に立てる内容です。都道府県を越えての病院広報ネットワークや豊富な事例を目の当たりにすることができます。ご期待ください。

## つきじ たつお 特別講師に築地達郎氏

京大工学部、日本経済新聞社の出身で情報社会論の研究者。現在は龍谷大学・社会学部コミュニケーションマネジメント学科准教授。著書に「ビル・ゲイツが大統領になる日」「ロボットだって恋をする」など多数。



## 8単位・1泊研修の プログラム

### 1日目(7月20日・金)

- 13:00～13:20……………オリエンテーション
- 13:20～14:20……………病院広報の基本を学ぶ(講義)
- 14:30～15:30……………病院広報の事例に学ぶ(事例)
- 15:40～16:50……………病院広報の定義とは(ディスカッション)
- 17:00～19:30……………マスコミの理解と対応(講義)
- 19:30～……………夕食会(1日目終了)

### 2日目(7月21日・土)

- 8:00～9:00……………広報表現のポイント(講義)
- 9:10～10:10……………院内広報の要点と進め方(事例)
- 10:20～11:50……………振り返りと習得度の点検
- 11:50～12:00……………単位認定式ほか  
ファイナル・イベント

### 受講者に提供される資料

- ・病院広報の基本講座(DVD講座)
- ・院内掲示適正化10カ条
- ・病院広報の基本テキスト
- ・医療イラストCD(200点収録)

## 第159 HIS広報プランナー認定講座「基本+実践」



- 日 時:7月20日(金)13:00から21日(土)12:00まで
- 会 場:コミュニティ嵯峨野(京都市右京区・JR嵯峨嵐山駅前)
- 講 師:石田章一(日本HIS研究センター代表) ほか
- 特別講師:築地達郎(ツキジ・タツオ)氏  
龍谷大学・社会学部コミュニケーションマネジメント学科 准教授
- 対 象:病院経営・企画広報担当者・関係者など(HIS広報プランナー認定を目指している方は必須)
- 認定単位:全セッション受講で8単位



- 定 員:20名
- 受講料:会員28,000円/一般42,000円  
※会員とは、NPO法人日本HIS研究センター会員です  
※いずれも1名あたり。宿泊・食事(夜・朝)費用が含まれています  
※宿泊は参加者同士のコミュニケーションを図るため、1室2名の利用となります

受講のお申し込み・お問い合わせは…

## NPO:法人日本HIS研究センター

### 会員サポートデスク

〒600-8415 京都市下京区烏丸通松原上る井筒因幡堂町ビル5F  
TEL.075-353-1801・FAX.075-353-1733・E-mail:info-his@j-his.jp  
<http://www.j-his.jp>

## HIS広報プランナー養成講座 受講申込書

下記のとおり受講を申し込みます。

年 月 日

法人名または施設名(企業名)

いずれかに○印をつけてください  
【HIS会員/一般】

派遣責任者 (お役職)

お名前

印

受講者名①

(部署・職種)

受講者名②

(部署・職種)

受講者名③

(部署・職種)

所在地(〒 - )

TEL ( )

FAX ( )

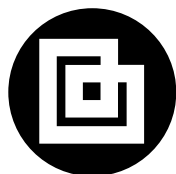
E-mail: @

http://

## ◆お申し込み前に必ずお読みください

- お申し込みと同時に、下記口座へお振込ください。受講料の納付が確認でき次第、受講票をお送りします
- お申し込みはなるべく7月13日(金)までをお願いします
- 登録後のキャンセルはご容赦ください(キャンセルの場合は代理の方の受講をお願いします)
- 受講者が10名に達しない場合は中止する場合がありますので、予めご了承ください

【お振込口座】三井住友銀行京都支店 (普通) 8176104 トクヒ) 日本HIS研究センター



企画を競い、事例に学ぶ HISフォーラム2012 in Nagano

## BHI賞(第16回 全国病院広報研究会)

●共催: 財団法人長野市保健医療公社 長野市民病院/NPO法人日本HIS研究センター

## 演題募集!

病院広報の正しい知識と活性化は、社会や関係先との対話を生み、情報の共有を進めます。すでに多くの医療施設が、ともに考える対話の場、要望の受け皿として学び、知恵をしぼって取り組んでいます。BHI賞は、各地の医療・福祉施設の取り組み事例から多くを学び交流できる機会です。審査の結果、優秀と認められた応募事例は、BHI賞ほか各賞をもって表彰いたします。ぜひご応募ください。

BHI賞(Best Healthcare Information)とは、全国病院広報研究会で行われる広報事例に与えられる賞を指します。

## ◆各賞

- BHI最優秀賞(1点)
- BHI優秀企画賞(1点)
- BHI優秀賞(数点)
- BHI特別賞(数点)
- BHI期待賞(数点)
- 入賞(1次審査で選考)ほか



## ◆応募の対象となる広報事例や作品

医療・福祉施設で行われた広報活動や情報公開に関わる事例(実際に主体的に実施した例)。広報誌、案内書、ホームページなどの制作物も広報事例として応募していただき、その社会貢献度や自院の専門性の公開(発表)を通じて、通常目に見えないことのない企画意図を伝えることを目的とします。

## ◆応募締切 2012年7月31日(火)

## ◆応募費用 無料

## ◆審査・選考方法

## ●1次審査(応募条件を満たした全応募事例が対象)

事務局が依頼する学識経験者や市民による全応募事例の審査で、応募締切のあと速やかにホームページ貼付の事例を審査し、2次審査で発表する事例を決定します。

## ●2次審査(1次審査で入賞した事例が対象)

第16回全国病院広報研究会(11月3日)でのフロア審査員(審査員長・長野市長)による審査を行い、BHI賞ほか各賞を決定します。

応募の申し込み・問い合わせ先

## BHI賞(第16回全国病院広報研究会)事務局

〒600-8415 京都市下京区烏丸通松原上 井筒因幡堂町ビル5F  
TEL: 075-353-1801・FAX: 075-353-1733・E-mail: info-his@his.jp  
詳しくは、<http://www.j-his.jp>